事例No.	2462
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	プロジェクトおおわに事業協同組合

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・観光 ・地域運営組織

事例種類	地域振興

事例内容・タイトル

”人生を賭けて！”～目指せ！日本の田舎町再生のお手本づくり！！～

出典

令和元年度優良事例表彰一覧

青森県大鰐町

総務大臣賞

プロジェクトおおわに事業協同組合

“人生を賭けて！”
～目指せ！日本の田舎町再生のお手本づくり!!～



毎年秋に、東京のアンテナショップで子ども達自らが生産した野菜を販売。未来ある子ども達一人ひとりが輝くことで町全体が輝くと考え、取組を継続している。

事例の概要

大鰐町は、人口減少や少子高齢化が進み、基幹産業である観光や農業も停滞する中、有志が地域に元気を取り戻そうと、平成 19 年に現在の組織の前身となる「OH!! 鰐 元気隊」を発足した。

町に伝わる伝承野菜「大鰐温泉もやし」の生産者育成や、「大鰐高原野菜」を含めた地域の特産品の販促活動を通して、町の魅力を PR し、集客を図っている。また、地域活性化と交流人口の拡大を図るため、町内の宿泊施設等と連携し、新たなイベントやアクティビティの開発にも取り組んでいる。

子ども達の体験学習というだけではなく、「故郷に自信と誇りを持つことで町を元気に」という町全体の意識を下支えする活動にも繋がっている。また、大鰐温泉もやしを核とした地域産品のブランド化を図るとともに、農業従事者の収入増加や加工品の開発等を手がけることで新たな雇用を創出するなど、地域活力の底上げにも貢献している。



フォトロゲイニング大会（観光型スポーツイベント）の参加者。

評価のポイント

青森県津軽地方の最南端に位置し、温泉とスキーの観光の街として繁栄した大鰐町は、バブル崩壊と共に観光客が激減し、リゾート開発に失敗、町は多額の負債を抱えて深刻な財政難に陥った。

人口減少や高齢化の進行、農業の衰退と、町が疲弊していく中、有志の住民で発足した町おこしグループ「OH!! 鰐元気隊」は、かつての賑わいを自分達の手で取り戻そうと、温泉や大鰐温泉もやしなどの地域産品のブランド化など種々の取組を通して田舎町の再生に乗り出した。

町の歴史や美しさを教えながら町内の子ども達と一緒に行う清掃活動において、「大人は町の悪口を絶対に言わない」と徹底されたルールは、未来を担う子どもたちの町への希望と愛着を醸成し、かつて「この町はもうダメだ。町を出て進学·就職をしなさい」という会話が当たり前だった、大人の日常での意識さえも変えた。

約 400 年前から温泉熱と温泉水を利用した一子相伝の土耕栽培で作られ、後継者不足に悩んでいた「大鰐温泉もやし」は、町や組合との協働の取組により栽培施設を設置し、もやし農家を目指す若手生産者の自立をサポートしている。大鰐温泉もやしはマスコミにも頻繁に取り上げられ、引く手数多になった今でも、「大鰐町に来て食べてもらう」ことを大切にするため、７割は地元に残し、３割を首都圏などで販売して町への集客を図るなど、他の地域も参考にするべきブランド化の成功事例となっている。

また、元気隊の有志メンバーは、会社を組織し、日帰り温泉施設を備えた地域交流センター「鰐 come」の指定管理者となり、スタッフの意識改革と県内企業との種々の連携企画などで赤字経営を立て直した。充実した産直コーナーのほか、飲食処には大鰐温泉もやしのメニューも豊富で、同施設は平日にも関わらず多くの人で賑わっている。

大鰐町には「人生を賭けて」と言い切って、まちづくりと人づくりに取り組んでいる人達がいる。自分達の町だけではなく、同じ悩みを抱えた地域のお手本になろうという高い志を持って行う種々の取組を高く評価したい。



５月～９月まで毎月１回、元気隊キッズとともに町内の清掃活動を行っており、清掃終了後は鰐come 朝礼（365 日開催）に参加してもらう。



大鰐温泉もやし収穫シーズン開幕に合わせ、「大鰐温泉もやしフェスタ」を開催。もやし即売会の他、地元飲食店と連携し、フェスタ限定のもやし料理を提供するなど、毎年大好評のイベント。



ホスピタリティ世界一を目指し、年に５～６回、社員のスキルアップとして、さまざまな業界の著名な方々を講師に迎え、勉強会を開催している。

Data

青森県 大鰐町（おおわにまち）

団体名▶プロジェクトおおわに事業協同組合

所在地▶〒038-0211 青森県南津軽郡大鰐町大字大鰐字川辺11-11

連絡先▶TEL：0172-49-1126　FAX：0172-47-5166

E-mail：wanicome@gmail.com

URL：http://www.wanicome.com/

【交通のご案内】

自動車▶東北自動車道　大鰐弘前ICより車で10分

鉄　道▶JR奥羽本線　大鰐温泉駅より徒歩１分



国勢調査人口　（単位：人）

市町村名	昭和35年	昭和55年	平成12年	平成17年	平成22年	平成27年
大鰐町	18,777	16,312	12,881	11,918	10,978	9,676

人口増減率　（単位：%）

市町村名	H27/S35	H27/S55	H27/H12	H27/H17	H27/H22
大鰐町	-48.5	-40.7	-24.9	-18.8	-11.9

高齢者·若年者比率(H27年)　（単位：%）

市町村名	高齢者比率	若年者比率
大鰐町	38.8	13.8